

体指活動報告【沿道警備】

2009トライアスロン大会世界選手権シリーズ横浜大会（沿道警備を担当して）

開港150周年記念として本大会を誘致した横浜市は、この大会の沿道警備を体育指導委員に要請してきたことから瀬谷区の体育指導委員も20名が参加することになりました。

トライアスロンは水泳1.5km、自転車40km、ランニング10kmを競うもの。子どもはその半分以下の距離で行います。大会は8月22日（土）が女子の部、23日（日）が男子の部と世界キッズトライアスロン大会とに分かれて実施され、我々は23日（日）の午後行われたキッズ大会の沿道警備を担当しました。

汗がしたたり落ちる本当に暑い日でしたが、6歳から9歳の子ども達（キッズ①）や10歳から15歳の子ども達（キッズ②）が山下埠頭の倉庫ばかりの周回コースを黙々と自転車で走る姿をみて「小さいながらスポーツ魂はすごいな」と感心させられました。この警備中だけは暑さを忘れていました。



山下埠頭を爆走！

体指研修報告【AED】

瀬谷区体指の研修部会では、8月9日（日）に「救急救命講習会（AED講習会）」を瀬谷スポーツセンターにて開催しました。当日は、全地区から体育指導委員40名が参加し、瀬谷消防署のご指導により「救急救命・AED（自動体外式除細動器）」に関する講義とビデオ鑑賞の後、実技講習では人形及びAED機器を使っての「心肺蘇生法」の実技を行いました。地域の行事及び普段の生活の中でも速やかに対応・対処する為に重要な、有意義な講習会でした。



もしもし！大丈夫ですか？と声かけをします。



一番大切な、心臓マッサージ！

編集後記

平成21年度・広報部会の第1回編集作品です。今回は新任部員も多い上、発行スケジュールの急な繰上げなどで、ちょっと大慌て。今号を読んだ読者から一人でも多くのふるさとウォーク大会参加者がいることを祈っています。以下、広報部会メンバー12名。この2年間、どうぞよろしくお願ひします。

兼田治彦（広報部会長・本郷）、羽生田森雄（副部会長・細谷戸）、酒井剛（副部会長・三ツ境）、栗原福次（阿久和北部）、中川杉雄（阿久和南部）、芝本好夫（瀬谷第一）、斎藤利行（瀬谷北部）、臼井美智子（瀬谷第二）、菅芳則（瀬谷第四）、長谷川利通（南瀬谷）、金子美代子（宮沢）、松田正晴（相沢）

瀬谷区承認第29号

第5号



瀬谷区体育指導委員だより

Let's sport!



発行日 平成21年11月18日

発行 瀬谷区体育指導委員連絡協議会広報部会

事務局 瀬谷区地域振興課 Tel.367-5697 Fax.367-4423

れいわんばこう！瀬谷から春の湘南へ

平成22年2月21日（日）第18回瀬谷ふるさとウォーク大会開催

参加者大募集！

瀬谷に春の訪れを告げる「瀬谷ふるさとウォーク大会（主催：瀬谷ふるさとウォーク大会実行委員会、共催：瀬谷区、瀬谷区体育指導委員連絡協議会）」は、横浜市有数の大規模なウォーク大会。来年はいよいよ18回目を数えます。他区からの参加者も多いこの人気イベント

今度はあなたも地元ウォークデビューしてみませんか？

■出発地点は三ツ境小学校

今年の出発地点は、区役所の建替え工事の関係でいつもの二ツ橋公園から三ツ境小学校に変更。気力・体力・脚力に合わせてコースを選べるもうれしい特徴のひとつ。藤沢市六会までの12kmコースと、江ノ島まで突き抜ける24kmコースという2つのコースに、毎年1,000人近い元気なウォーカーが参加します。

カモが遊びカワセミがエサの小魚を狙う河川公園や、紅白の梅や黄色い菜の花が咲き乱れる絶好のお弁当ポイント、春霞をまとう富士山など、ふるさとの自然をしっかりと体感できる平坦コース。そして江ノ島コースのゴールには陽光にきらめく太平洋が待っています。途中の交差点や迷いやすいポイントでは、体育指導委員が手旗を振って参加者をやさしくリード。だから安心してノンビリとウォークを楽しめるのです。

なんといってもウォーキングは健康の源、今度の早春は閉め切った部屋を思い切って飛び出して、元気に歩いてみませんか？

■大会実行委員長：高橋友幸（瀬谷北部）談

毎年2月に開催の瀬谷ふるさとウォーク大会、今年度は早春の息吹を感じられる2月21日（日）の開催を予定しております。コースは、六会コースと江の島コースです。

この大会は、瀬谷区体育指導委員にとっての一大イベントであります。区民の皆さんも楽しみにされていることと思います。「やった！」、「もう歩くのはいや！」…。ゴール時の第一声は様々です。それでも4回目、5回目というリピーターが大勢います。また、今年度も参加して頂けることを待ちにしております。

申込書配付＆参加申込み：平成21年12月11日（金）～平成22年2月10（水）

※お近くの郵便局から、専用参加申込書兼払込取扱票にて、参加申込みと参加費（大人：550円、子ども：350円）の納付を行ってください。※払込手数料は主催者負担（申込書は、区内郵便局、区役所地域振興課、地区センター等で配付します。）



本郷地区

第33回大門まつり 8/22

伝統の「大門まつり」が大門小学校にて開催されました。この大門祭りは、本郷地区あげての一大イベントで、新学期早々から準備が始まります。内容も各種団体のステージ発表、先生、子ども、PTA等による20店を超える出店が賑やかに華を添え、重要な地域交流の場となっています。私たち体育指導委員も朝早くから会場設営、そして炎天下の中焼きそば作りに終日汗を流し地域貢献に一役買っております。



瀬谷北部地区

第31回レクリエーション大会開催 10/11

第31回レクリエーション大会が快晴の中で開催されました。今年からプログラムの変更と上瀬谷住宅の参加に伴い、大勢の参加者で大賑わいでした。中でも最後に行われた『綱引き』では大人の方が中心となり、大きな掛け声に合わせて綱を引く姿がみられ大盛り上がりでした。子供会応援合戦では子供たちの可愛らしい姿がみれました。大きな事故・怪我も出ず無事に閉会出来たことを体育指導委員一同大変喜んでおりました。



細谷戸地区

細谷戸エコ広場オープン 9/20

細谷戸ハイツ内に細谷戸エコ広場がオープンしました。子どもの遊び場として、また、区民のスポーツや団体活動、地域の催しなどをするための広場として、連合町内会と協力して運営し、子どもたちの健全育成の場を目指しています。多くの方に利用され、青空の下で世代を超えてふれあえる広場となるよう努力していきます。※11月22日(日)には、細谷戸住宅ができて55年が経ちます。



瀬谷第一地区

「健康ウォーク」瀬谷八福神巡り 3/28

当日は天候にも恵まれ、100名余りの参加者にて宝蔵寺から勢至堂までの約7.5km程のウォーキングでした。途中、境川や相沢川の川べりを歩き、また桜の花を見ながらの休憩など変化に富んだコースに参加された皆さん、大変満足され全員無事にゴールされました。参加された皆さんお疲れ様でした。コースの検討、試歩を繰り返しての結果だけに私達体指もひと安心。今後も健康維持・増進のため大勢の参加をお待ちしています。



瀬谷第二地区

第43回第二地区

レクリエーション大会 10/11

第43回第二地区レクリエーション大会が快晴の中行われました。小学生の力強い選手宣誓があり、今回天気を気にせずできることを体育指導委員一同とてもうれしく思いました。昼過ぎに行われた、「みんなで踊ろうせやっこソーラン」は、小学生を中心にお母さん方も加わり、一回目は練習、二回目は本番ということで、力強く元気なソーラン踊りでした。



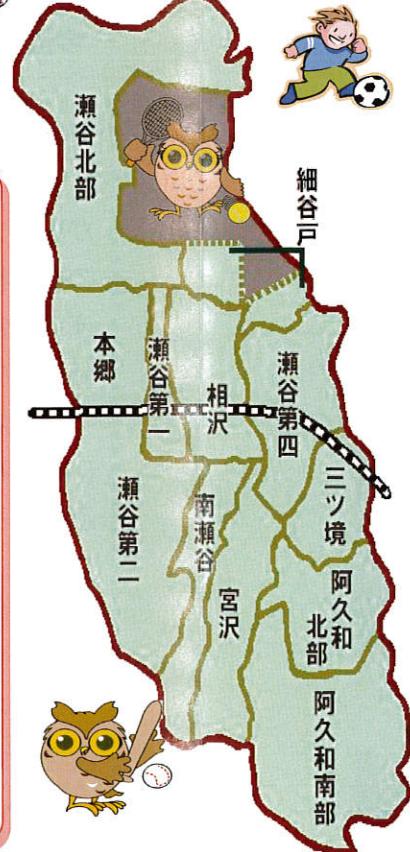
南瀬谷地区

2009スポーツフェスティバル 10/11

快晴の秋空のもと、南瀬谷連合約600人の参加者により、13種目の競技で「2009スポーツフェスティバル」を開催しました。6種目を得点競技とし、19自治会を「東西南北」チームに編成し得点を競いました。各競技とも企画段階では内容について多少の不安もありましたが、各競技とも非常に盛り上がり怪我人も無く無事終えることができました。来年からは昔のように、リレー等を取り入れ、運動会として開催したいと体指一同張りきっています。



地区活動



宮沢地区

さわやかスポーツ！！

宮沢地区では、月1回南瀬谷小コミスクにて、午前9時から3時間インディアカとソフトバレーを行っています。歓声が体育館内に響き渡り、参加されている皆さん本当に輝きイキイキしています。老若男女 年の差なんて感じさせません！家族や地域の絆が問われるこの時だからこそ、みんなで参加出来るスポーツって最高～！このさわやかスポーツを通じ、会話が増え、仲間が広がり、健康増進、地域のコミュニケーションへと広がっていくのではないでしょうか。体育指導委員の一人として皆様の行事参加を是非お願いしたいと思います。



阿久和南部地区

南部まつり 7/19

原小学校において恒例の南部まつりが開催されました。当日は天候に恵まれ、模擬店をはじめ、子供神輿のパレード、原小児童による鳴子踊り、横浜隼人中高生によるソーラン踊り等の披露がありました。夕刻からは盆踊り大会が盛大に行われました。地域のコミュニケーションの場である南部まつりに、今年参加できなかった方も、来年は是非ご参加いただき、楽しいひと時をお過ごしになっていかがでしょうか。



阿久和北部地区

ソフトボール大会 9/20

スッキリとした秋晴れの中、自治会対抗のソフトボール大会が行われました。今年で30回目を迎えた歴史ある大会です。神明台グランドで、7自治会+シニアチームの8チームによるトーナメント方式で行なわれました。負けても勝っても各チーム3試合楽しみ、ファインプレー、珍プレーに拍手喝采であつという間の一日でした。結果は、大原自治会チームが四連覇を果たしました。

